

はじめに

「食」は健康づくりの基礎であり、心身を健康に保ち、豊かな人間性を育んでいくためには、一人ひとりが「食」について意識を高め、健全な食生活を実践していくことが必要です。

また、「食」は地域の自然、文化に育まれた営みとして親から子へ継承されていく文化でもあります。

しかしながら、現在の食生活はライフスタイルの多様化や核家族化等の環境の変化に伴い、「食」の大切さに対する意識が希薄になり、食生活の乱れや栄養の偏りそして家族と食卓を囲む機会の減少等により、肥満や生活習慣病の増加等がみられます。

こうした状況を踏まえ、大和町では、平成21年3月に「たいわの食育」として、「大和町食育推進計画」を策定し、家庭や地域、保育所、幼稚園、学校、関係団体等での取り組みを通じて、食育を推進してまいりました。

第1次計画は平成25年度をもって終了いたしました。これまでの成果と課題を踏まえ、平成26年度から平成30年度までの5年間の「たいわの食育第2期大和町食育推進計画」を策定し、「明るく元気で生きたいわ」・「伝えたい大和の味 食べてけさいん」の2つを基本目標として、町民の皆様をはじめ関係団体、関係機関と連携・協働しながら更なる食育を推進してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力をいただきました大和町食育推進会議委員の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力をいただきました多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

平成26年3月

大和町長 浅野 元